



中国養老政策と技術研究

国家住宅・住環境工程技術研究センター
2014年10月



中国建築設計研究院

China Architecture Design & Research Group

発展期間

海外：数十年

国内：数年

発展の特徴

社会性 システム性

蓄積 総括 プロセス……

課題：より有効な技術サポートを如何に提供するか



目次

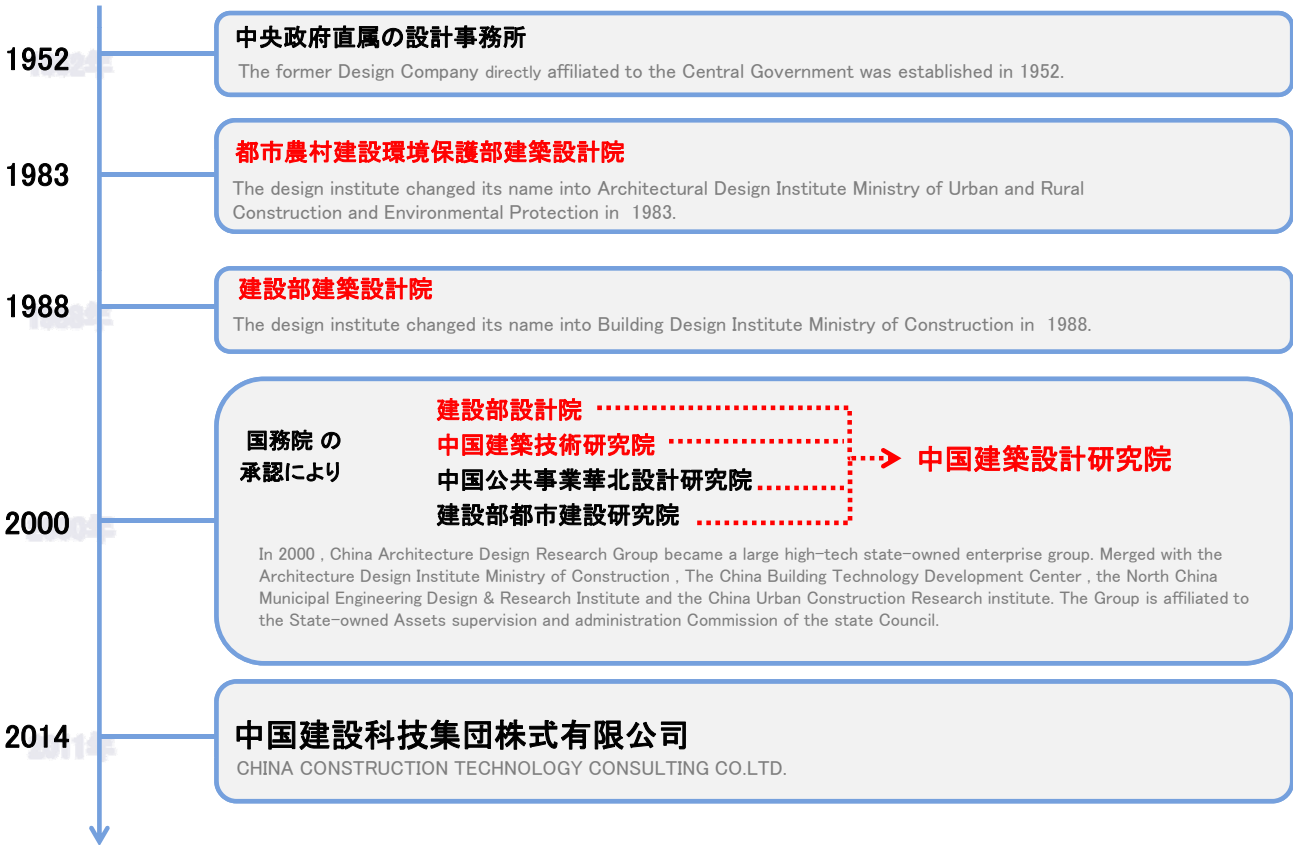
- 一、企業紹介
- 二、国内政策の分析
- 三、事例分析
- 四、研究の歩み
- 五、研究成果の共有

一、企業紹介



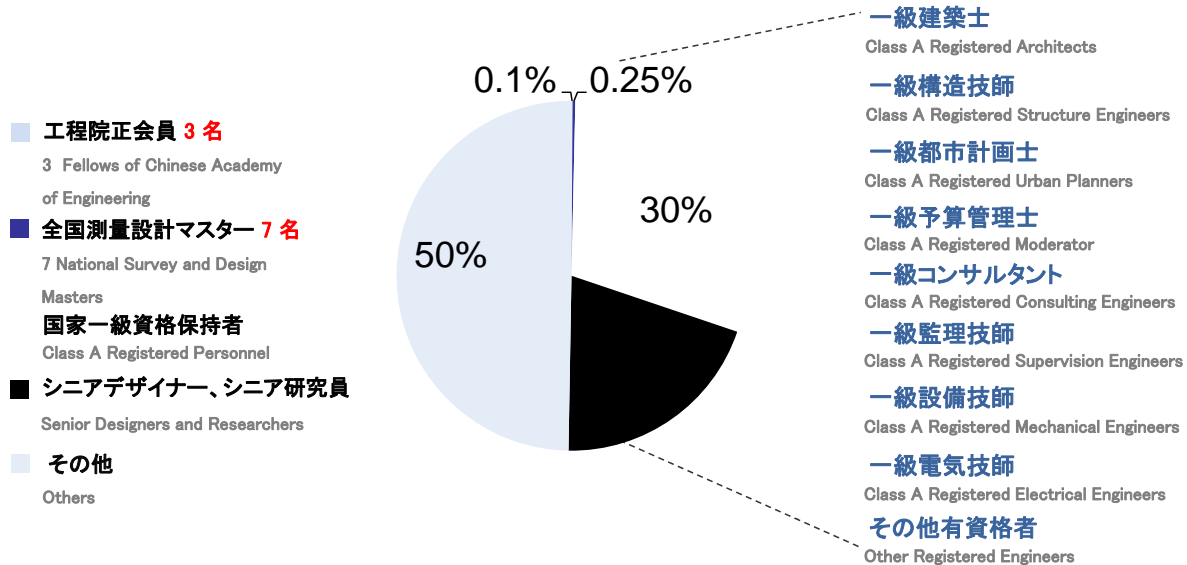
CADG History

中国建筑设计研究院
China Architecture Design & Research Group



技術系人材

Technical Personnel



People: CADRG has more than 2000 employees, including 3 Fellows of the Academy of Science, 7 design masters, and more than 600 first level certified designers.

PJ 分布

国内 PJ の分布範囲:



国内設計 PJ 分布図 (141都市)

北京、上海、広州、深圳、天津、重慶、南京、瀋陽、武漢、成都、西安、杭州 等全国大中小都市。

Map of Design Project Distribution in China (141 Cities)

海外 PJ の分布範囲:



海外設計 PJ の関係国および地域 (56)

Design Projects in other countries (56)

協力団体:



著名な海外協力設計事務所 (50 社)

SOM / HOK / KPF / RTKL / SASAKI / GENSLER / TT / AREP / HERZOG&DE MEURON / ARUP / GMP / JP ...

Famous overseas Design Partners (50)

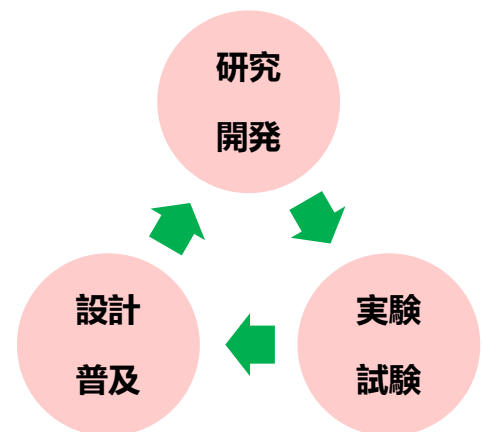
組織

国家住宅・住環境工程技術研究センター
National Engineering Research Center for
Human Settlements

国家住宅・住環境工程技術研究センター(国家住宅工程センター)は、国家科学技術部と住宅都市農村建設部の正式承認により設立した業界技術開発センターである。住宅と住環境分野における技術攻略を担う、国の主要な技術支援団体であり、主な任務は、国の重点研究アイテムを担い、国内外先進技術の統合および製品の開発と普及を図り、且つ建設モデル事業により住宅技術成果の実用化を推進することである。



国家住宅工程センターは、わが国で最も早く高齢者建築の研究と実践に取り組んだ団体の一つ。高齢者住宅理論の研究や高齢者居住建築関連標準の作成、高齢者建築事業の実践および人材育成と学术交流等において長年経験を積んでいる。



試験と評価

実験室は国の認証試験アイテムのほか、顧客の要求に基づき以下の研究、測定試験、評価を行うことができる。

高層超高層住宅の実験と研究開発



- 1、住宅排水システム性能
- 2、排水管騒音

■ 建築構造

1. 構造と部材の荷重検査、躯体と部分の構造変形、沈下検査
2. 部材部品据付強度検査
3. 鉄筋耐腐食検査

■ 建築設備

1. 暖房換気空調システム性能試験(現場)
2. 電力システム適合性検査
3. 照明および室内照明(現場)
4. ビル自動制御システム調整
5. 給排水システム性能検査
6. ソーラー発電と給湯性能試験
7. ソーラー照明性能試験
8. 建築通風換気システム試験
9. 建築運転調整点検

■ 建築製品

1. 屋根・外壁熱性能試験
2. 床面透水舗装性能試験
3. 材料含水率測定試験
4. 床面材料耐摩耗性測定試験
5. 塗装品質試験
6. 材料強度試験

■ 建築環境

1. 給水水質試験
2. 環境騒音試験
3. 室内振動試験

■ 建築省エネ

1. 建築材料熱伝導係数
2. 建築エネルギーロス試験
3. ヒーティングシステム試験



住宅音環境
試験設備

INNOVA 1221型
温度快適性測定器



携帯式自動
気象観測所

室内空気品質測定
現場採集機器



WGS-S型換気設備試験台



屋根外壁省エネデータ採集分析システム

設計と普及

中日技術統合プロジェクト事例—雅世・合金マンション

全国初のSI 工業化住宅建設システムモデル PJ

所在地:北京市海淀区西四環外

PJ 総延べ面積: 77,800 m²

容積率: 220 %

公共施設 2棟と 6~9 階建て住宅 8棟 全 486戸



技術研究と統合により、建築、構造、設備から内装に至る統合度の高い住宅建設システムを構築し、わが国の中小型住宅発展のための集約化建設戦略にフル技術モデルを提供し、内装、リフォーム、保守等作業に起因する建築躯体の安全性への悪影響を根本から解消した。

設計と普及

高齢者建築 PJ 事例-大連夕陽紅高齢者団地

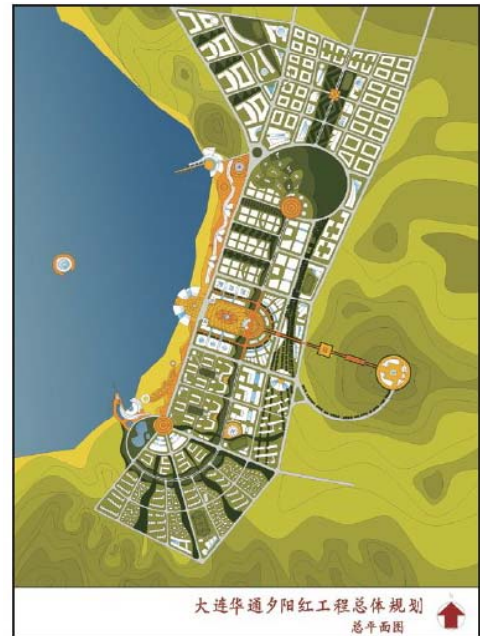
全国初の高齢者住宅モデル PJ

所在地:大連

敷地面積: 6.89 ha、総延べ面積: 7,827m²

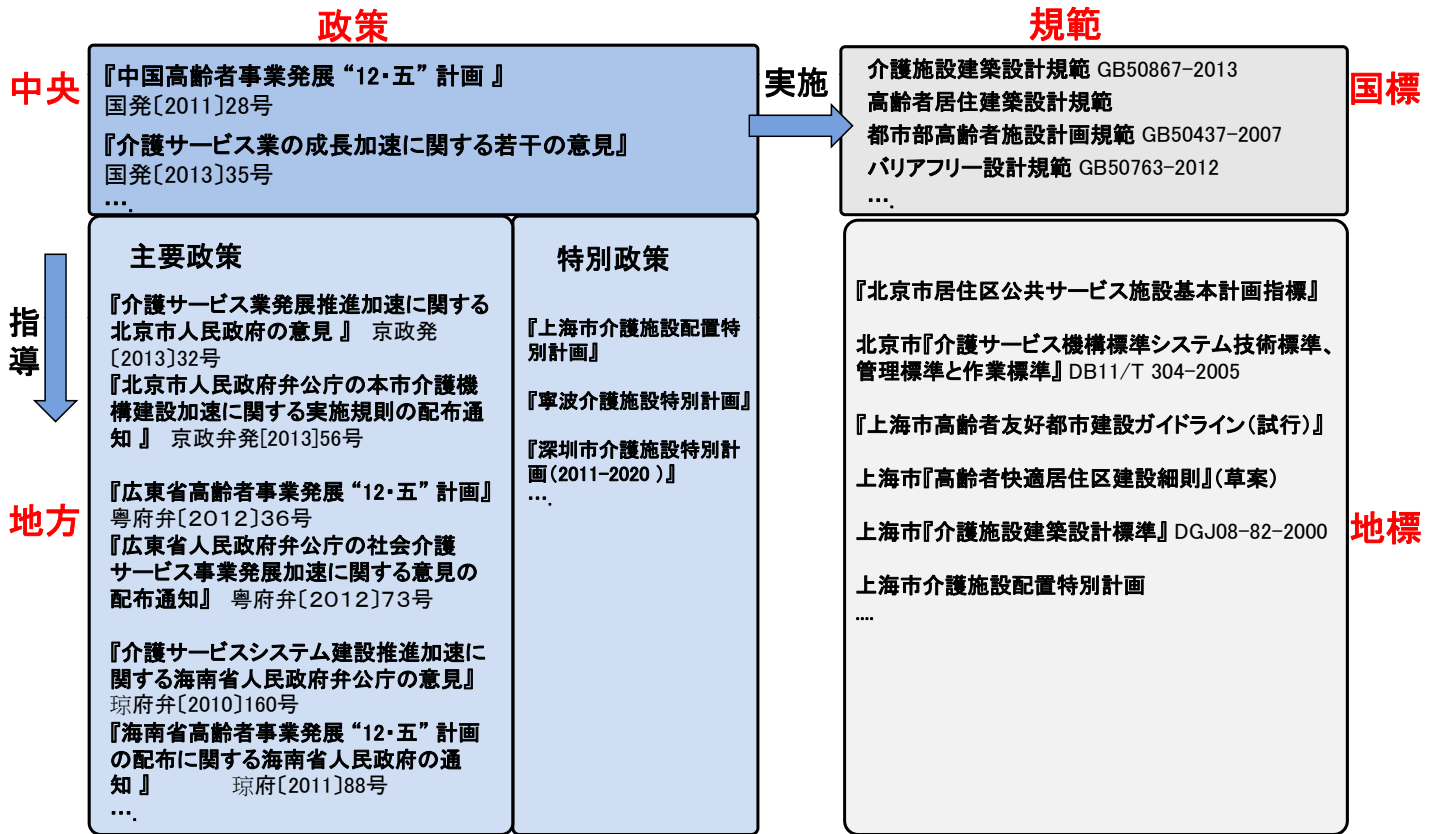
PJ 特徴:

- 1.高齢者の交流に適した「内向集合スペース」
- 2.カスタマイズ対応の各種住宅様式
- 3.高齢者向けサービス施設とオーシャンビュー
トータルレイアウト



二、国内政策の分析

最近の国と地方の主要政策規範



中央の主要政策

中央の介護産業関連政策

政策	シリアルナンバー	公布機関	公布時期
『高齢者家庭及び居住区公共施設バリアフリー改造事業強化に関する通知』	建標[2014]100号	建設部等	2014年7月
『都市部介護サービス施設建設事業推進に関する民政部等部門の通知』	民発[2014]116号	民政部	2014年5月
『介護サービス施設用地指導意見』	国土資庁発[2014]11号	国土資源部	2014年4月
『高齢者住宅リバースモーゲージ養老保険テストケース展開に関する中国保監会の指導意見』	保監発[2014]53号	保监会	2014年
『介護サービス施設計画建設事業強化に関する住建部等部門の通知』	建標[2014]23号	住建部	2014年1月
『介護サービス標準化事業強化に関する民政部等部委の指導意見』	民発[2014]17号	民政部	2014年1月
『介護サービス業発展加速に関する国務院の所見』	国発[2013]35号	国務院	2013年9月
『健康サービス業発展促進に関する国務院の所見』	国発[2013]40号	国務院	2013年9月
『公立介護機構改革テストケース展開に関する民政部の通知』	民函369号	民政部	2013年
『介護機構管理規則』	民政部令第49号	民政部	2013年
『中華人民共和国高齢者權益保障法』	中華人民共和国主席令第72号		2012年12月
『サービス業発展“12・五”計画配布に関する国務院の通知』	国発[2012]62号	国務院	2012年12月
『社会保障“12・五”計画綱要転達に関する国務院の通知』	国発[2012]17号	国務院	2012年
介護サービス業標準化建設計画	規範		
『都市部住民社会養老保険テストケース展開に関する国務院の指導意見』	国発[2011]18号	国務院	2011年6月
『中国高齢者事業発展“12・五”計画配布に関する国務院の通知』	国発[2011]28号	国務院	2011年9月
『社会介護サービスシステム建設計画(2011-2015年)配布に関する国務院弁公庁の通知』	国弁発[2011]60号	国務院弁公庁	2011年12月
『中国高齢者事業発展“11・五”計画』配布に関する通知	全国高齢委発[2006]7号	全国高齢者事業委員会	2006年9月
『介護サービス業発展加速に関する全国高齢委弁公室と発展改革委等部門の意見を転送する国務院弁公庁の通知』	国弁発[2006]6号	国務院弁公庁	2006年2月
『高齢者事業強化に関する中共中央、国務院の決定』	中発[2000]13号	中共中央国務院	2000年8月

中央の政策は整備されつつあり「12・五」以来政策公布が明かに増え、重視度が高まっている。



地方の主要政策

北京市の介護産業関連政策			
政策	シリアルナンバー	公布機関	公布時期
『介護機構設立許可の若干問題に関する北京市民政局の通知』	京民福発[2013]398号	民政局	2013年
『北京市介護機構建設加速に関する実施規則の北京市人民政府弁公庁の配布通知』	京政弁発[2013]56号	人民政府弁公庁	2013年
『介護サービス業成長推進加速に関する北京市人民政府の意見』	京政発[2013]32号	人民政府弁公庁	2013年10月
広東省の介護産業関連政策			
政策	シリアルナンバー	公布機関	公布時期
深圳市介護施設特別計画(2011-2020)		深圳市計画・国土資源委員会	2013年7月
『広東省高齢者優待規則』	第 198 号	広東省人民政府	2013年12月
『介護サービス施設建設用地問題の解決に関する通知』	粵民福[2013]31号	広東省民政庁	2013年
『広東省高齢者事業発展“12・五”計画』	粵府弁[2012]36号	広東省人民政府弁公庁	2012年4月
『介護サービス領域への民間資本投入奨励・誘導に関する民政部の実施意見』	民発[2012]129号	広東省民政庁	2012年
『社会介護サービス事業発展加速に関する意見』	粵府弁[2012]73号	広東省人民政府弁公庁	2012年
『広東省 2011-2015 年社会介護サービスシステム構築計画』の配布に関する通知	粵民福[2011]51号	広東省民政庁	2011年11月
海南省の介護産業関連政策			
政策	シリアルナンバー	公布機関	公布時期
海南人口高齢化問題研究		海南省統計局	2012年8月
居住区在宅介護の社会組織サービスを政府が購入するテストケース展開に関する海南省民政庁の通知	琼民管字[2011]7号	海南省民政庁	2011年11月
海南省高齢者事業発展“12・五”計画配布に関する海南省人民政府の通知	琼府[2011]88号	海南民政	2011年
『介護サービスシステム構築の推進加速に関する意見』	琼府弁[2010]160号	海南省人民政府弁公庁	2010年

地方各省の主要政策はほぼ整備されている

国家住宅・住環境工程技术研究センター
China National Engineering Research Center for Human Settlements



地方の特別政策

『上海市介護施設配置特別計画』公示

『深圳市介護施設特別計画(2011-2020)』

『北京市介護施設特別計画公示草稿』

『寧波介護施設特別計画』

...

地方の介護特別政策はほぼ空白状態で、非常に乏しく、北京・上海・深圳など少数都市のみ介護施設特別計画を公布しているが、各地方政府の強力なサポートが必要である。



標準規範—国家標準

名称	シリアルナンバー	実施時期	分類	備考
介護施設建築設計規範	GB50867-2013	2014/5/1	介護施設とは:高齢者養護院、養老院、高齢者デイケアセンター等	国標
高齢者居住建築設計規範	GB/T50340-2003と JGJ122-99統合	公開草案	高齢者居住建築とは: 住戸別設計の高齢者住宅、高齢者マンションおよびその附属建築等	国標
都市部高齢者施設計画規範	GB50437-2007	2008/6/1	高齢者施設 高齢者マンション 養老院 高齢者介護院 高齢者学校(大学) 高齢者活動センター 高齢者サービスセンター(站) 托老所	国標
バリアフリー設計規範	GB50763-2012	2012/9/1	バリアフリー施設 都市道路 都市広場 都市緑地 居住区、居住建築 公共建築 歴史文化遺産保護建築	国標
高齢者養護院建設標準	建標144-2010	2011/3/1	高齢者養護院、高齢者介護院、高齢者マンション、農村敬老院、社会福利院、 光荣院、荣誉軍人リハビリ医院などの機構はこの標準を参照可	建標
居住区高齢者デイケアセンター 建設標準	建標143-2010	2011/3/1	高齢者デイケアセンター	建標
高齢者建築設計規範	JGJ122-99	1999/10/1	高齢者住宅 高齢者マンション 高齢者院(養老院) 托老所	近く廃止
高齢者居住建築設計標準	GB/T50340-2003	2003/9/1	高齢者居住建築 高齢者住宅 高齢者マンション 養老院 介護院 托老所	近く廃止

国家標準は日々成熟しつつあり、カバー範囲は広がっている。

国家住宅・住環境工程技术研究センター
China National Engineering Research Center for Human Settlements

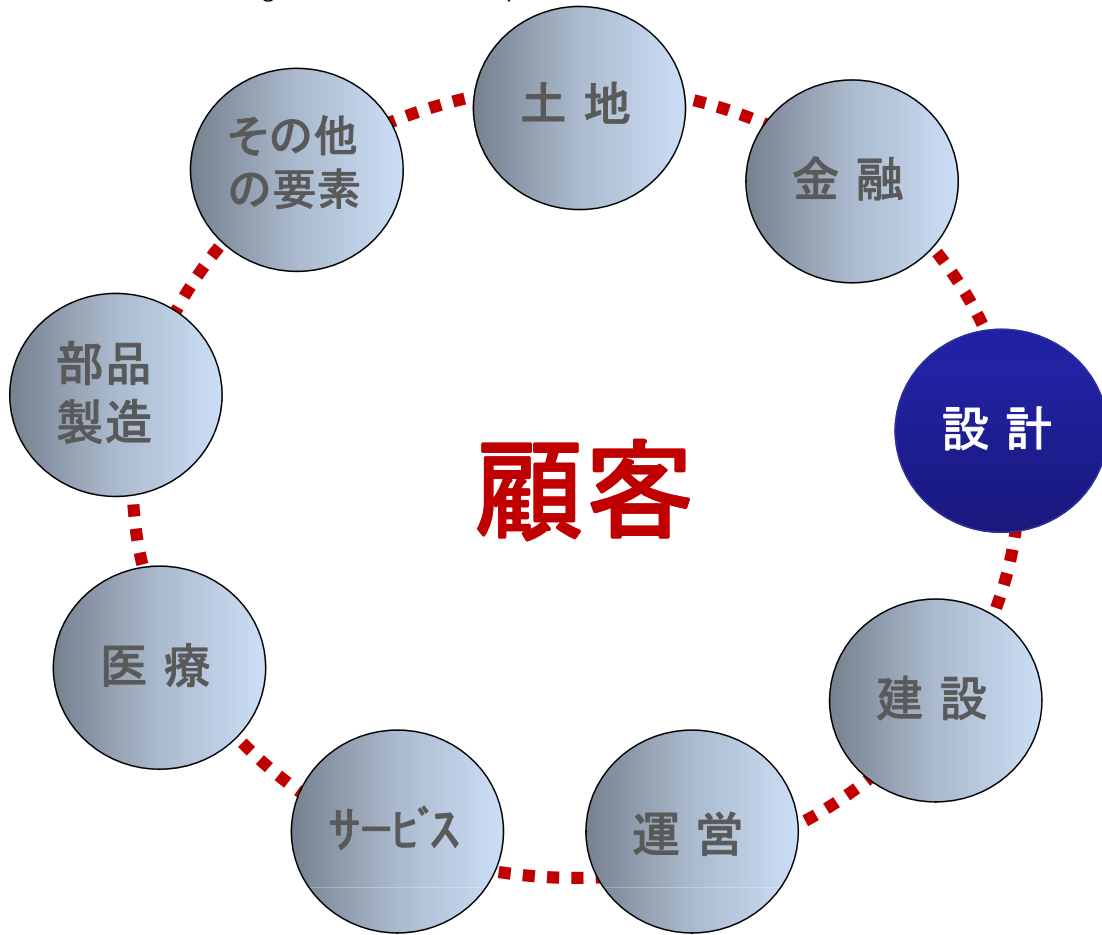


標準規範—地方標準および政策

名称	シリアルナンバー	備考
上海市高齢者友好都市建設ガイドライン(試行)		上海地標
『高齢者快適居住区建設細則』(草案)		上海地標
介護施設建築設計標準	DGJ08-82-2000	上海地標
北京市居住区公共サービス施設基本計画指標		北京地標
介護サービス機構標準システム技術標準、管理標準および作業標準	DB11/T 304-2005	北京地標
本市介護機構建設加速に関する実施規則		北京地方政策

地方標準は現在多数の都市がほぼ空白状態で、非常に乏しく、北京・上海など少数都市のみ
関連標準があるが、各地方政府の強力な支援が必要である。





三、事例分析

設計事例 1: 大連夕陽紅高齢者団地

所在地: 大連旅順

敷地面積: 400 ha

計画時期: 1999 年

一期: 陽光家園

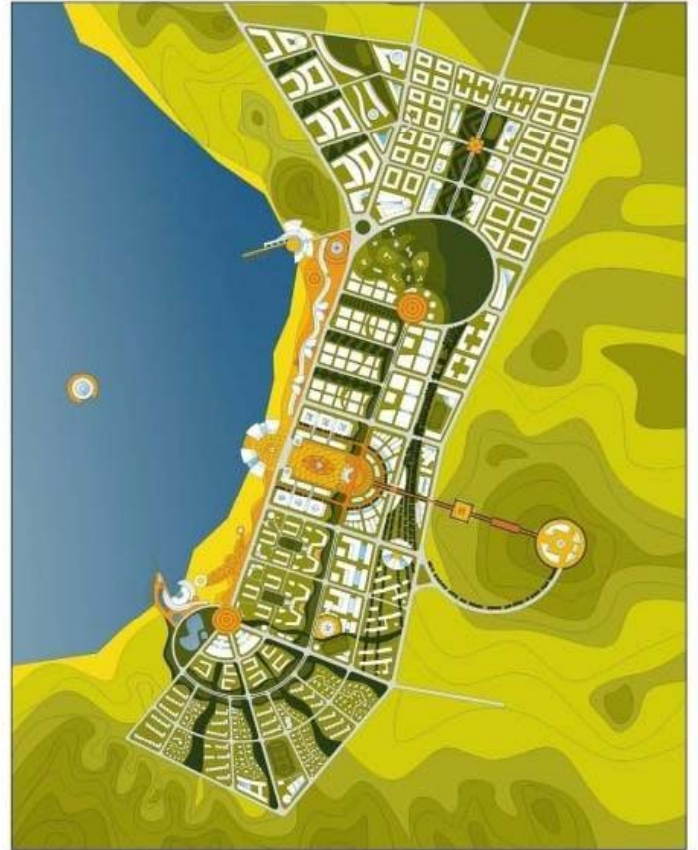
敷地面積: 6.89 ha

延べ面積: 7,827 m²

設計時期: 1999 年

PJの特徴:

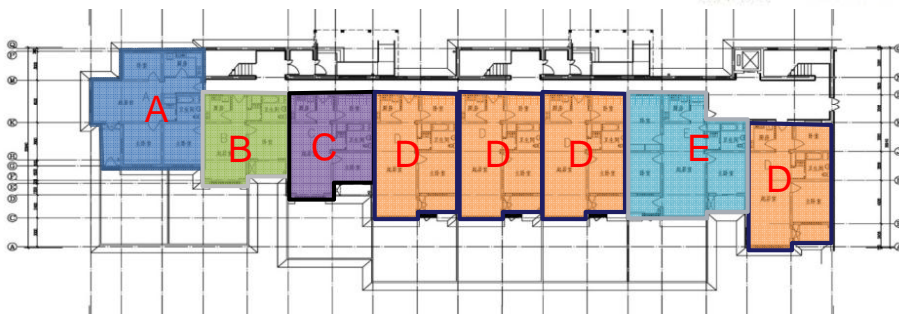
- ◆ 高齢者の交際に適した「内向集合スペース」
- ◆ カスタマイズ対応の各種住宅様式
- ◆ 高齢者向けサービス施設とオーシャンビュー
トータルレイアウト



大連華通夕陽紅工程总体规划
总平面图



总平面图



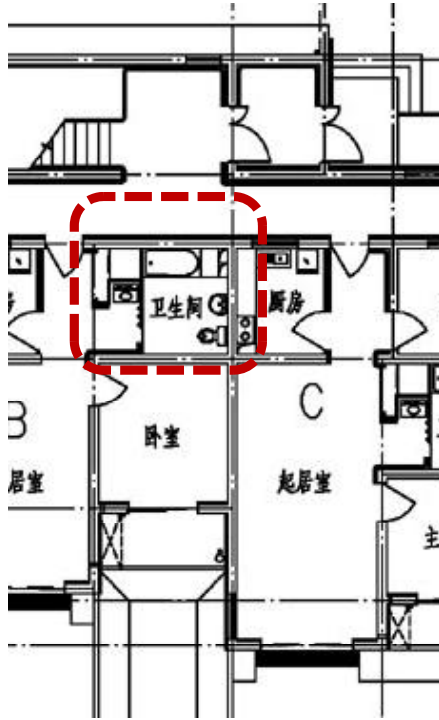


内装付建築設計の試み

高齢者使用時の安全性



バストイレ各部品周りの手すりの連続性設計により、高齢者の一連の動きに安全性を確保した。



車いすに対応した引き戸設計



内装付建築設計の試み

高齢者使用時の利便性



車いすや担架も収容可能なエレベータ、手すり等バリアフリー対応の廊下



物が置けて手すりにもなるシューズボックス天板

車いす高齢者も広い視界が得られる低い窓台



設計事例 2: 河北恒利高齢者マンション

所在地: 河北

敷地面積: 5 ha

延べ面積: 8,610 m²

設計時期: 2005 年

PJ の特徴:

- ◆ 高齢者マンションの機器・施設設計を重視
- ◆ 交流を増やす中庭をレイアウト
- ◆ ソーラー機器と建築の一体化設計



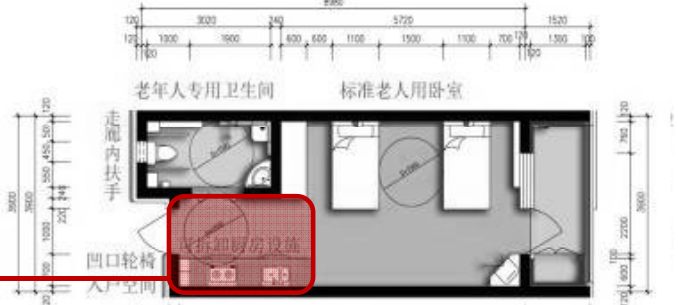
国家住宅・住環境工程技术研究中心
China National Engineering Research Center for Human Settlements



建築に景観を取り込む設計手法を試み、 入居者層に合った雰囲気を創出



内庭と外庭双方に視界が開けた快適な戶外環境



模様替えの余地を残す取り外し可能設備を使用



バリアフリーのバストイレとキッチン
室内リフォームで2~3人用標準マンションに改造可

国家住宅・住環境工程技术研究中心
China National Engineering Research Center for Human Settlements



設計事例 3: 山東臨朐社会福祉センター

政策関連指導: 『中国高齢者事業発展“11・五”計画』: **居住区のケアサービス向上**

所在地: 山東臨朐

敷地面積: 4 万m²

延べ面積: 26,572 m²

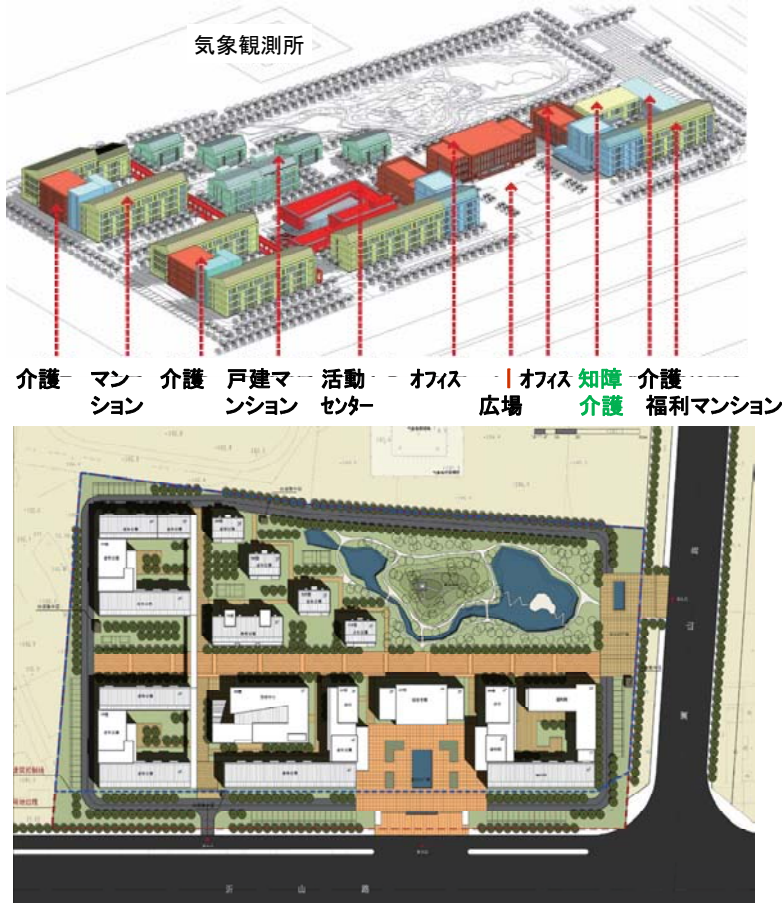
設計時期: 2011年

PJ の位置づけ:

社会的弱者の扶養、リハビリ、養護などを行う県の社会福祉センターで、本 PJ は介護サービスを重点とする。



国家住宅・住環境工程技术研究中心
China National Engineering Research Center for Human Settlements



設計理念:

- ◆ 居住区に面して出入口を複数設けた固有のコミュニティホールは、適度な空間尺度が前後の庭園景観と相まって中に入りたいた気にさせる。
- ◆ 中庭形態……5つの中庭に各々帰属感を生む認識システムを配置。中庭をコの字に囲む建物は南がマンション、西が看護棟。
- ◆ 十字歩道……敷地内に配した直角に交差する歩道は高齢者に分かりやすい。外周はサービス交通環状道路。
- ◆ 景観レベル……北側景観エリアはパブリックレベル、建物に囲まれた中庭は各住棟ブロックのプライベートレベルの庭として、高齢者に活動スペースを提供する。敷地南側はオフィスと組合せタウンプラザを形成する。

国家住宅・住環境工程技术研究中心
China National Engineering Research Center for Human Settlements





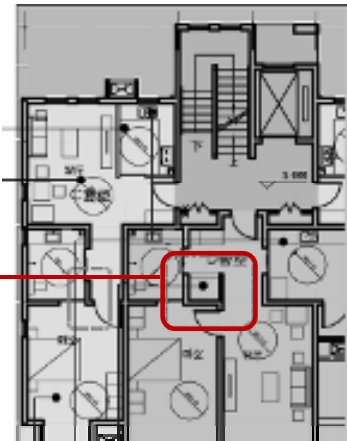
入口に看護人が高齢者の様子を
チェックできる窓を設置



玄関に高齢者が着替え履き替え
の際一休みできる腰掛を設置



「回游動線」により室内の移動ルート
を多様化し、安全性を高めた



大規模複合施設に完全な生活圏を整備するという基本計画理念と手法の試み



高齢者マンション中庭



総合オフィスビル



高齢者マンション中庭



高齢者マンション



活動センター



設計事例 4: 鎮江公共賃貸住宅の高齢者対応設計

政策関連指導: 『中国高齢者事業発展“12・五”計画』: **在宅介護サービスを重点に**

PJ 概況

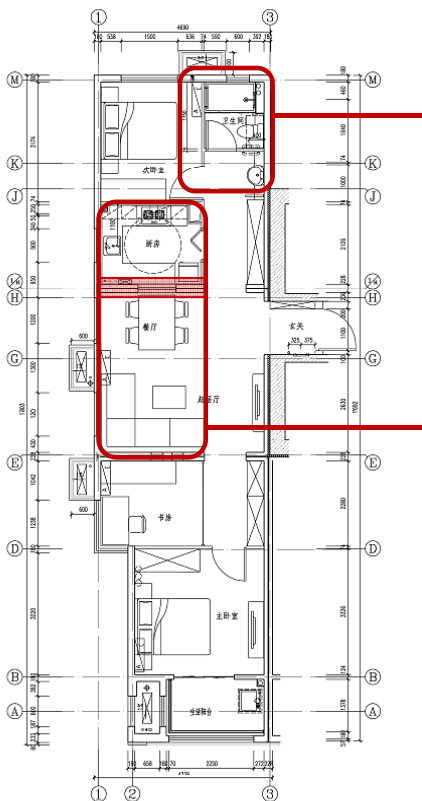
2013 年設計。鎮江市東部の新開発区に立地し、南は港南路に隣接。敷地面積およそ 5ha。
住棟計10 棟。うち 4号棟は、より在宅介護向けにリニューアル。



国家住宅・住環境工程技术研究中心
China National Engineering Research Center for Human Settlements



居住建築の高齢者対応設計、小面積間取りの高齢者対応設計・リフォームの試み



C10(反)户型标准层布置图 1:50



浴室とトイレを独立させ、且つバリアフリー措置を採る。
乾湿分離により、濡れた床で滑る危険性を回避。



キッチンに設けた小窓は、高齢者と家族のコミュニケーションを増やす。
また食事の受け渡しにも使える。

国家住宅・住環境工程技术研究中心
China National Engineering Research Center for Human Settlements



設計事例 5: 北控置業京原路高齢者 PJ

政策関連指導:
『中国高齢者事業発展“11・五”計画』:
医療と介護の融合発展の推進

所在地: 北京

敷地面積: 0.8 ha

延べ面積: 24,600 m²

(地上 16,000、地下 8,600)

設計時期: 2012 年

PJ の特徴:

- ◆ ハイエンド介護サービス施設
- ◆ 高齢者目線の介護機構
- ◆ 低燃費・高効率のエコ 3つ星建築



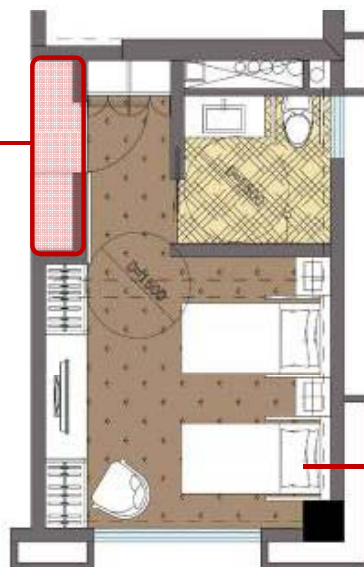
国家住宅・住環境工程技术研究中心
China National Engineering Research Center for Human Settlements



代表的間取り



廊下スペース



寝室スペース

廊下の凹凸設計により、各戸の出入り口に空間を設け、高齢者に停留スペースを提供し、動作緩慢または不如意(特に車いす)等による廊下通行への影響を回避した。このスペースはまた、認識システムや物置台の設置にも利用できる。

国家住宅・住環境工程技术研究中心
China National Engineering Research Center for Human Settlements



機能スペースの合理的分割と動線の組合せにより、
医療付介護施設の管理と介護効率の最大化を実現

典型的間取り



LD は十分な広さの開放的なスペースで、家族間の交流に適し、
家庭的雰囲気を生みだし、高齢者に孤独感を感じさせない。

設計事例 6:
鄭常庄医療介護サービス
コンプレックス PJ

所在地: 北京

敷地面積: 2 ha

延べ面積: 92,435 m²

(地上56,405、地下36,030)

設計時期: 2013年

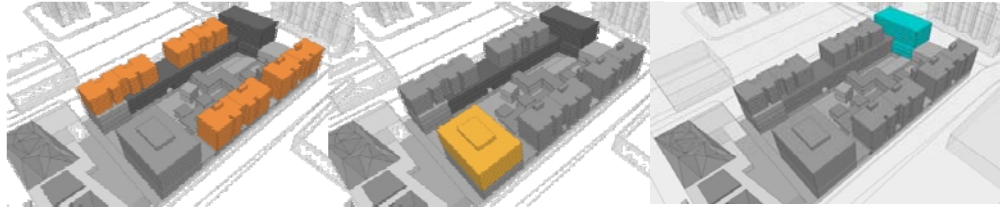
PJ の特徴:

- ◆ 附帯マンション、高齢者マンション、
介護施設、附帯商業施設が一体と
なったハイエンド介護施設コンプレ
ックス



高齢者マンションから附帯マンション、介護施設まで、医療介護施設、活動センターおよび附帯商業施設を合わせ、限りあるスペースに高齢者の完全な生活圏を整備した。

居住

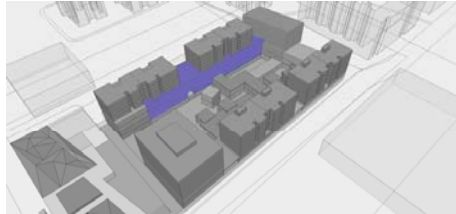


家庭サービス棟

附帯マンション

オーダーサービス棟

医療介護



医療介護施設

娯楽



公共サービス施設

活動センター

附帯商業施設

国家住宅・住環境工程技术研究中心
China National Engineering Research Center for Human Settlements



都心の高密度コンプレックスにおいて、高効率と高収益を目指した設計手法を試み、同時に居住区の豊かな雰囲気を作り出す。



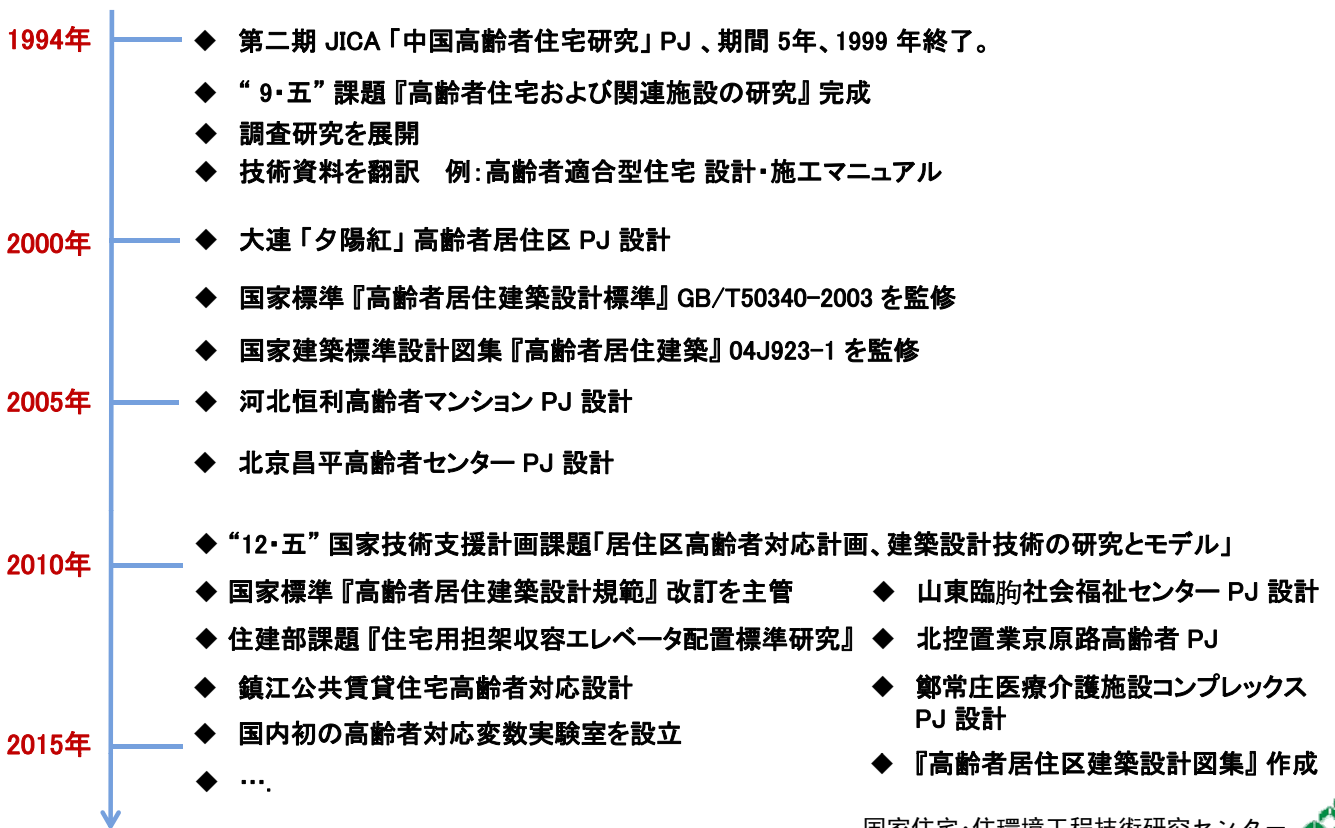
1階平面図



四、研究の歩み



国家住宅工程センターは、わが国で最も早く高齢者建築の研究と実践に取り組んだ団体の一つ。高齢者住宅理論の研究や高齢者居住建築関連標準の作成、高齢者建築事業の実践および人材育成と学術交流等において長年経験を積んでいる。



◆ 第二期JICA「中国高齢者住宅研究」PJ

1994年、中日協力研究PJ「中国都市型普及住宅研究」完成後、中国建築技術研究院の研究者とJICA派遣の後続PJ調査専門家は、第二期JICA「中国高齢者住宅研究」PJの実施協力に合意した。PJ実施期間は5年、1999年終了した。

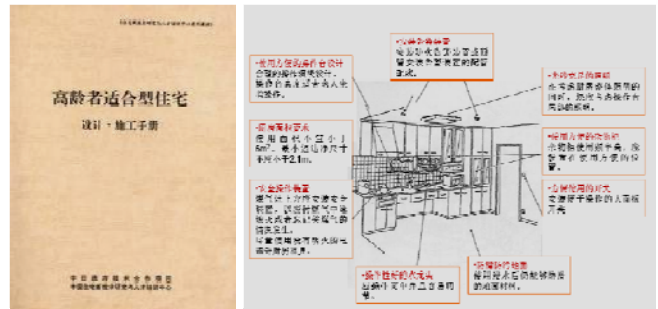


◆ 調査研究

高齢者の住宅内事故、高齢者の基本尺度および室内設備適応性などの実態調査と、高齢者の生理、心理および居住ニーズ調査。

◆ 技術資料翻訳

例：高齢者適合型住宅 設計・施工マニュアル（東京）
近年さまざまな高齢者PJ研究に数多く引用される。



◆ 1999年からあった課題——国際高齢者年 テーマ：「すべての世代のための社会を目指して」

- 一、「長寿社会の住宅対策」について
- 二、「日本高齢者居住建築の変遷史」について
- 三、「60、70年代の住宅に対する再認識」について
- 四、「高齢者居住建築の市場」について
- 五、「UNIVERSAL DESIGN—Housing for the Lifespan of All People」について
- 六、「既存施設の有効利用」について
- 七、「来年実施の介護保険制度」について
- 八、「公団と震災復興事業」について
- 九、「農村の高齢者施設」について
- 十、「高齢者居住建築のタイプ」について
- 十一、「全国民の高齢化社会意識の向上」について
- 十二、「体験住宅」について
- 十三、「高齢者施設の見聞」について
- 十四、「高齢社会の環境整備」について
- 十五、「高齢者の特徴」について
- 十六、「SI住宅」について
- 十七、「日本都道府県の高齢者データ」について



◆「第9次五か年計画」課題完成

『高齢者住宅及び関連施設の研究』

◆「第12次五か年計画」課題主管

『居住区高齢者対応計画、建築設計主要技術研究』

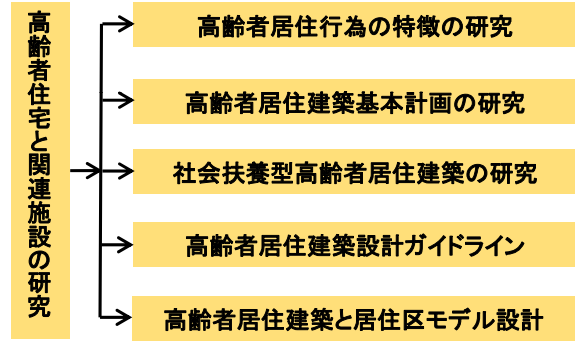
◆国家標準の監修

『高齢者居住建築設計標準』GB/T50340-2003

◆国家建築標準設計図集の監修

『高齢者居住建築』04J923-1

研究システム構成:



「第12次五か年計画」課題

◆国家標準『高齢者居住建築設計規範』改訂及び住建部課題『住宅用担架收容エレベーター配置標準の研究』を主管

國務院公布の『中国高齢者事業発展“12・五”計画』に示された主要発展目標――

「都市農村建設高齢者対応工程技术標準規範 及び施設バリアフリー改造と新規団地高齢者施設附帯建設計画標準を全面的に推進する」

2011年、住宅・都市農村建設部標準定額司の承認(建標[2012]5号文書)を経て『2012年工程建设標準規範作成改訂計画(第一期)』に盛り込まれた内容――

現行の『高齢者居住建築設計標準』(GB/T50340-2003)と『高齢者建築設計規範』(JGJ122-99)を統合して新たな国家標準『高齢者居住建築設計規範』とする。



現行の標準規範 2部:

- 『高齢者居住建築設計標準』
- 『高齢者建築設計規範』

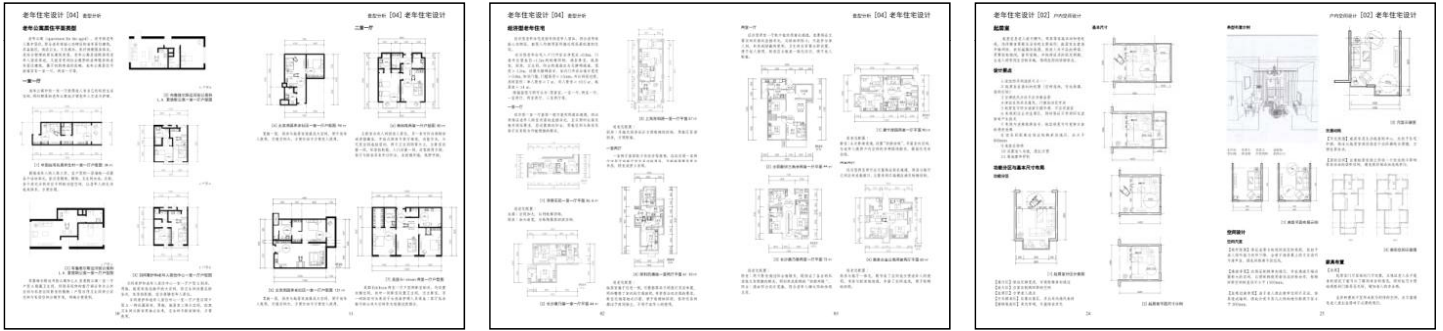




「第12次五か年計画」課題

◆ 主管する課題 “12・五”国家技術支援計画課題「居住区高齢者対応計画、建築設計技術の研究とモデル」

◆ 『高齢者居住区建築設計図集』作成

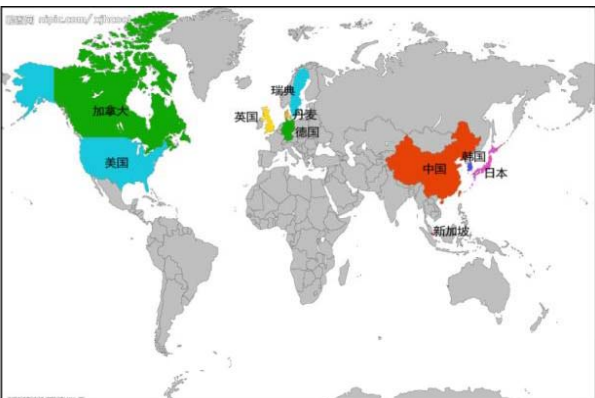


◆ 居住区/在宅介護と施設介護に関する国内外の最新情報を収集、調査、研究。



介護に関する調査研究視察の国内カバー地域

北京、上海、広州、深圳、天津、重慶、南京、瀋陽、武漢、成都、西安、杭州 等全国の大中小都市。



介護に関する調査研究視察の海外対象国

アメリカ、カナダ、イギリス、デンマーク、ノルウェー、日本、韓国 等

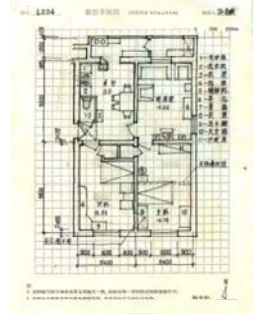




1、1997年

6都市 430世帯

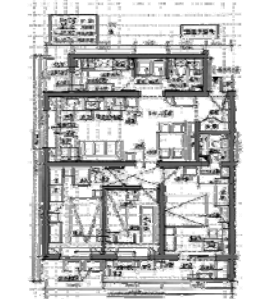
居住性能、バリアフリー、
居住安全性等ハード
ウェアが重点



2、2008年

6都市 585世帯

住宅全耐用期間の適応
性が重点



3、2014年

12都市 100団地
50介護機構

団地の高齢者対応性、
安全性が重点

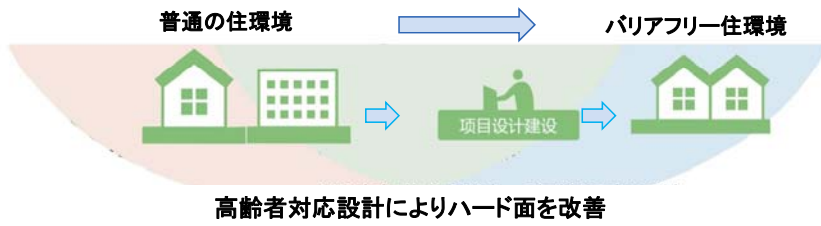



五、研究成果の共有



第一代の設計技術製品(1999~2005)

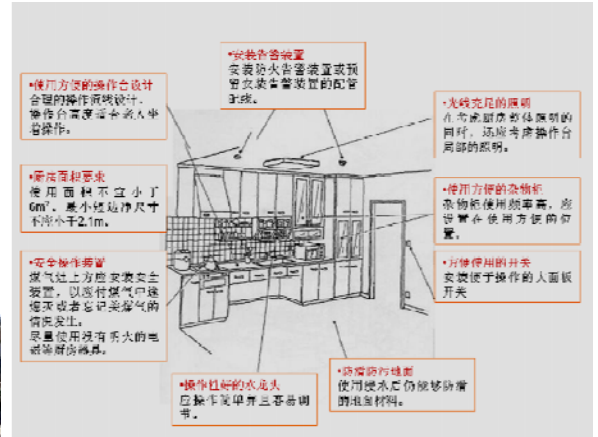
ハード環境の問題解決を重点とした製品



- 高齢者住宅と関連施設の研究
- 高齢者居住行為の特徴の研究
 - 高齢者居住建築基本計画の研究
 - 社会扶養型高齢者居住建築の研究
 - 高齢者居住建築設計ガイドライン
 - 高齢者居住建築と居住区モデル設計

解決ポイント:

養老院、高齢者住宅等のバリアフリー化設計、
内装を導入(モデルルームのみ)、
簡易附带施設(医務室、食堂、ミニスーパー)

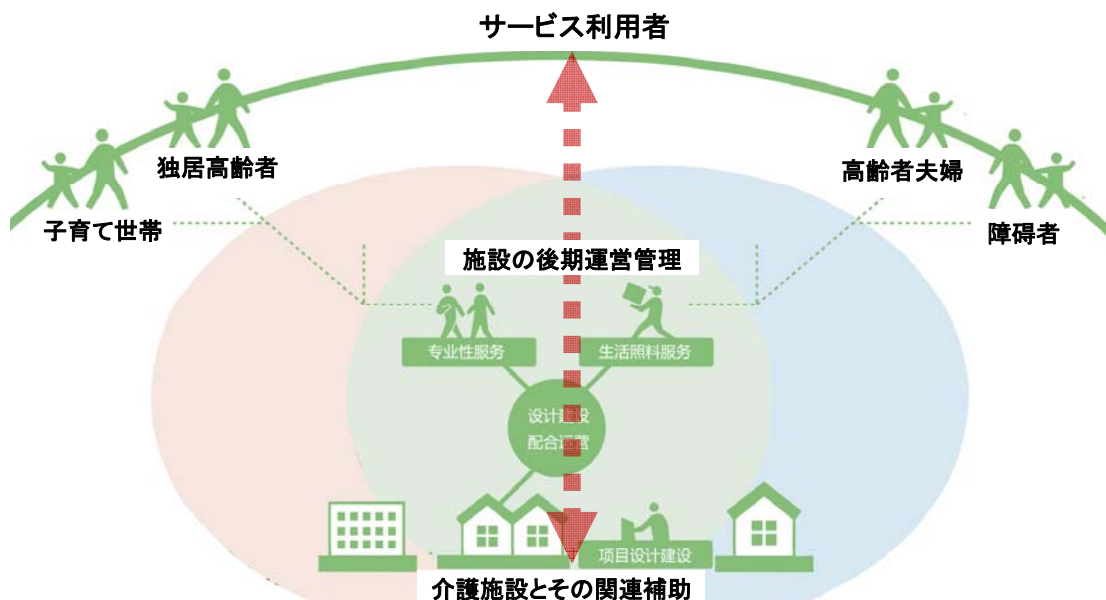


第二代の設計技術製品(2006~2010)

入居者の生活環境創造を重点とした製品

解決ポイント:

高齢者の心理を考慮し、単純なハード面からヒューマニズ段階に製品を転換。
高齢者の生活設計の問題を解決。
きめ細かさ、内装付、リフォーム性、完全生活圈、豊かさ

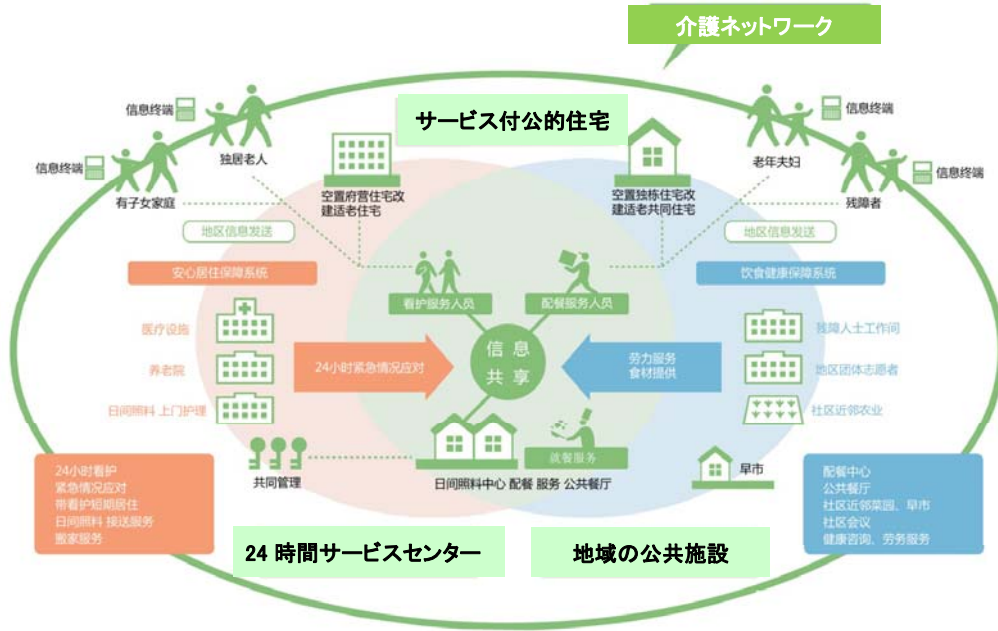


第三代の設計技術製品(2011～現在)

全段階コスト管理と持続可能性を重点とした製品

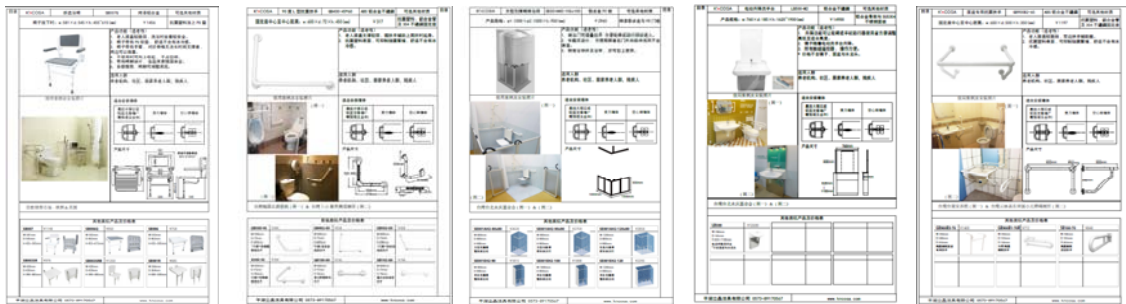
解決ポイント:

介護の社会性に注目し、資源統括の理念と高齢者施設の管理運営を建築製品計画に組み入れ、PJの持続可能性を高め「建設できても開業できない」介護施設開発問題を解決。社会資源導入、全段階、社会化提携、コスト低減



◆ 高齢者建築部品庫

高齢者建築の間取りに対応する各種の家具・部品・材料の倉庫。高齢者の動きや使用心理等に特化して選んだ高齢者適応部品を種類別に仕分けして収納し、物色・選定の便を図る。



◆ 高齢者物品認知訓練

高齢者の日常空間の情報パターンを形成し、同時に介護施設内の各種生活用品の実物の色彩・形状に対応するパターンも形成して、バーチャルリアリティにより、物品認知訓練を行う。





◆団地の高齢者適応性評価システム(ソフトウェア)

団地計画や建築設計に数値評価モデルを提供し、介護技術ポイントの効果と達成度を評価する。

子項	評価項目	評価標準	満点	得点
高齢者居住環境	居住環境	気候宜人、日照充足、汚染少、騒音1分、	50	
	居住設計	高齢者居住環境評価標準、居住環境評価、日照充足200h以上、気候適性、騒音1分、	50	
居住環境	居住環境	居住環境評価標準、居住環境評価、日照充足200h以上、気候適性、騒音1分、	50	
	居住設計	居住環境評価標準、居住環境評価、日照充足200h以上、気候適性、騒音1分、	50	
居住環境	居住環境	居住環境評価標準、居住環境評価、日照充足200h以上、気候適性、騒音1分、	50	
	居住設計	居住環境評価標準、居住環境評価、日照充足200h以上、気候適性、騒音1分、	50	
居住環境	居住環境	居住環境評価標準、居住環境評価、日照充足200h以上、気候適性、騒音1分、	50	
	居住設計	居住環境評価標準、居住環境評価、日照充足200h以上、気候適性、騒音1分、	50	
居住環境	居住環境	居住環境評価標準、居住環境評価、日照充足200h以上、気候適性、騒音1分、	50	
	居住設計	居住環境評価標準、居住環境評価、日照充足200h以上、気候適性、騒音1分、	50	

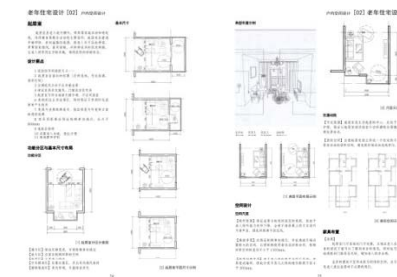
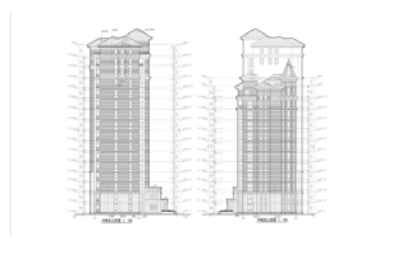
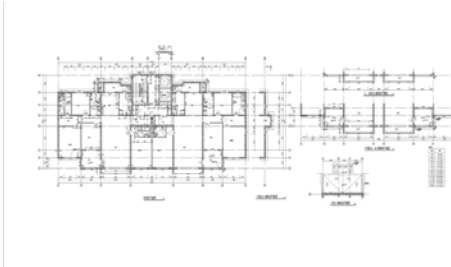


◆高齢者PJ資料ライブラリー

国内外の最も代表的な各タイプ高齢者PJ 100件以上

◆高齢者建築技術図面ライブラリー

各タイプ高齢者PJの計画、環境、建築および室内設計の1000点に上るディテール



◆国内初の高齢者対応変数実験室を設立

高齢者対応建築設計のための人間工学実験室。高齢者対応建築実験室は国家標準『高齢者居住建築設計規範』作成班の実験委託を受け、標準の重要変数を確定するためにデータを提供した。



実験と研究の主な内容は、高齢者建築の空間変数実験、高齢者建築の光環境実験、環境心理研究の3分野である。



交流を深め共に前進を期して

連絡先: 王羽 博士
電 話 :0086-13699283766
e-mail : wangyu@cadg.cn